

雄大な奥羽山脈を一望のもと 家族の願いを叶えた住まい

仙北市・Mさん宅 夫婦30代、子ども2人

土地

田園地帯の中
奥羽山脈を東に見渡す
爽快なロケーション

デザイン

積雪を考慮し
外観はシンプルに
こだわりは室内に

ライフスタイル

好きなものに囲まれ
家族の時間を
ゆったりと楽しむ

性能

雪国の生活を支える
超高断熱・高気密仕様の
省エネ住宅

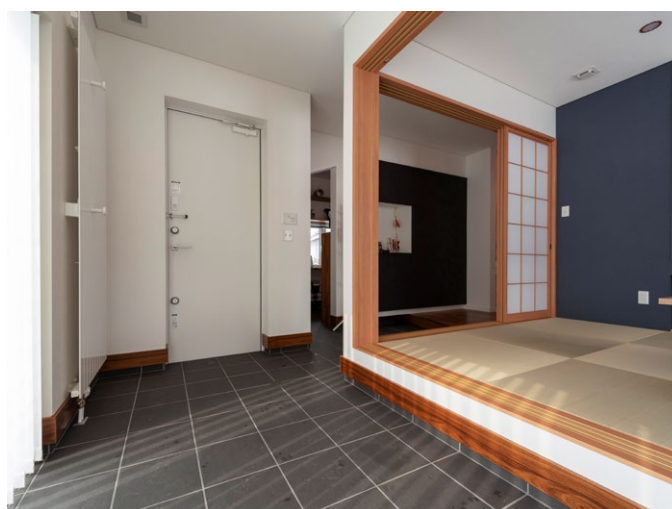
秋田県県南部、静かな田園風景の中に建つ純白の片流れ屋根の家。外観こそシンプルですが「家の中はあえて複雑な構造にした」という言葉どおり、Mさん宅は2階にLDKを置いた個性的な住まいです。

玄関ドアを開けると目に入るのは、黒いタイル敷きの土間に囲まれた和室。さまざまな来客を迎え入れるオープンなゲストルームとして利用されています。一方、同じ玄関の左奥には約4帖ほどの広さの趣味室が。釣りやテニス、スキーなど多彩な趣味を持つMさんの願いで実現した、まさに男の隠れ家です。

階段を上がった2階は住まいの特等席。奥羽山脈を見渡すリビング・ダイニングは、窓の大きさに加え屋根勾配を生かすことで、吹き抜けのような開放感を演出しています。キッチンカウンターも窓の方向を向き、家事中でも目線を上げれば雄大な風景が広がります。この広いLDKを囲むようにパントリーや和室などのコンパクトな空間が並ぶというメリハリのあるレイアウトになっています。

設計・施工を手がけた仲野谷工務所の仲野谷勝洋社長は「構造とスペックを守ること、意匠やレイアウトは自由に楽しんでもらえる」ときっぱり。それは超高断熱・高気密仕様とトリプルガラスの採用など、寒さの厳しい仙北地域で快適に暮らせる家づくりに取り組んできた自負があるからこそこの自由設計です。Mさんも同社のそんな家づくりに感嘆し、「建築士に頼むと『建築士の家』になる。僕たちのイメージで建てたいという願いを仲野谷さんで叶えられました」と話します。誰のものでもない、自分たちの住まいを実現しました。

大きな片流れ屋根が印象的な総2階建て。90cmの軒を支える補強材は「方杖」と呼ばれ、角館の蔵などにも見られる



上：「この風景を見たくて2階リビングにしました」という奥羽山脈が窓の向こうに広がる。LDKは仕切りをなくして開放感と広さを追求

下右：1階エントランスにはL字形の土間に囲まれたゲスト用和室がある。南と東に開口部があるため明るく開放的な空間

下左：Mさんのコレクションが詰まった玄関脇の趣味室。土間と地続きのため靴のままで利用でき、スキーや釣り竿の手入れもしやすい





上: キッチンの上には収納棚を付けたパントリーが。L字形となっており、窓側には物干しスペースがある。子どもたちの格好の遊び場
左: 洗面コーナーはLDKと区別するため白い床材を選択。木の風合いを生かした洗面カウンターやタイルなどMさんご夫妻が厳選した素材が随所に



「素材感で最後まで悩んだ」というキッチンにはステンレスを選択。モノトーンのタイルや色合いに一目惚れしたという床とのバランスもいい

■ 建築データ

- 構造規模 木造(プレカット在来軸組工法)・2階建て
- 延床面積 185.09㎡(約56坪)
- 工事期間 約4ヵ月

■ 主な仕上げ

<外部> 屋根/ガルバリウム鋼板横長尺葺、外壁/ガルバリウム鋼板サイディング 建具/玄関ドア:断熱ドア 窓:樹脂サッシ(トリプルガラス)
<内部> 床/複合フローリング 壁・天井/エコクロス

■ 断熱仕様

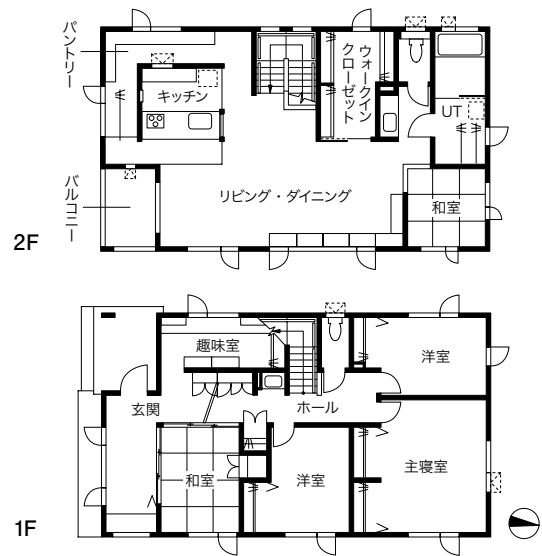
<外張断熱+付加断熱> 基礎/押出法ポリスチレンフォームA種3b65mm、壁・屋根/アキレス キューワンボード50mm+吹付硬質ウレタンフォーム60mm

■ 暖房方式 パネルヒーター

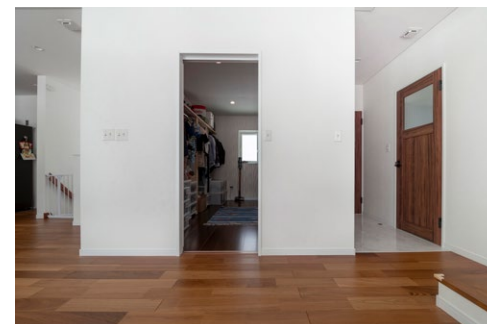
■ 住宅性能

<断熱性能> UA値:0.35W/㎡K

<気密性能> C値:0.2cm/㎡



右: リビングの奥にはコンパクトな和室。遊び心ある壁紙を使用したことで、和室とはいえモダンな空間に
下: Mさん宅の暮らしの中心は2階。洗濯や着替えなどがスムーズに行えるように、リビングの横に大容量のウォークインクローゼットを設けた



設計・施工
(有) 仲野谷工務所

TEL 0187-54-3198
秋田県仙北市角館町北野31-1
http://www.nakakou.net
E-mail: bcl00755@nifty.com